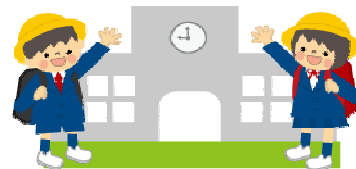


山鹿市教育委員会では、子どもたちのより良い教育環境の整備と教育の質の向上を目指すため、平成26年度に策定した山鹿市立小・中学校規模適正化基本計画第2次計画に基づき、鹿本地区3小学校の統合に取り組んでいます。

本年度より「鹿本地区3小学校統合準備委員会」を設立し、統合校の円滑な開校に向けての準備を進めています。

この「統合準備委員会だより」は、準備委員会で協議した内容について、地域の皆様や保護者の方々へお知らせするものです。

来民・稲田・中富



地域説明会

鹿本地区3小学校の統合に関する地域説明会を下記のとおり行いました。

	日 時	場 所	人数
稲田校区	平成27年8月10日 19:30～	鹿本市民センター2F会議室	29
中富校区	平成27年8月11日 19:30～	鹿本市民センター2F会議室	25
来民校区	平成27年8月17日 19:30～	鹿本市民センター2F会議室	34

<主な意見・質問（概要）>

Q なぜ、今統合なのか

A 少子化のなか、本市でも1学級10数名という学級が増えてきています。一方で子どもたちが集団の中で多種多様な考え方ふれて、認め合い、協力し合って、切磋琢磨をしていくことでひとりひとりの資質能力を伸ばしていくことが学校の大きな役目です。そのためには一定の学校規模が必要になってきます。今の教育環境の中でも子どもたちは精一杯育てておりますが、未来へ羽ばたく子どもたちが、よい意味での切磋琢磨を通して社会性、協調性、適切な競争心を自然と身につけるために、学校統合が必要だと考えます。

Q 来民小の施設は、古くて狭くて、使い勝手も悪い。建て替えはできないのか。

A 施設の老朽度合いを判断するため、耐力度調査を実施し、文部科学省の補助基準に基づき、老朽度合いが高く安全性を確保できない建物については、建て替えを予定し、耐力度のある建物についても建て替えた建物に準じた改修を予定します。

Q 遠距離通学距離の4kmの基準は何か。4km未満でも車の通行量が多く危険箇所もあるが、どのような検討をするのか。

A スクールバス等を運行する遠距離通学の4kmの基準は、国の法令に基づくものでその距離は、実際の通学の経路（道のり）に基づく距離になります。また、徒歩通学における危険箇所等の対応については、今後予定する開校準備委員会の通学部会を中心に、危険箇所の把握や現地確認を行い、安心安全な通学路の確保に向けて詳細を検討していきます。

Q 統合後、残された2校の跡地活用についても、統合準備と一緒に、夢のある利用を考えてほしい。（廃校になったから学校へは行かないというのでは寂しい。）

A 跡地の利活用についても、開校に向けた協議と並行して、有効活用策を検討していきます。



稲田校区での説明会の様子



中富校区での説明会の様子



来民校区での説明会の様子

第2回統合準備委員会

統合校の位置について

鹿本地区3小学校の統合校の位置等については、現在の来民小学校を統合予定校とし、開校目標を平成30年4月とする教育委員会の案に対し、各小学校のPTAにおいては臨時総会や保護者アンケート等により会員の理解を得て、また区長会でも説明会において了解を得た上で、その代表が統合準備委員会に参加したところです。

そして統合計画の内容や統合校の位置等について、校区単位で地域説明会が実施され、一部、自分の居住する地域の学校を統合校にするよう要望があったものの、多くのご意見やご質問は施設整備やスクールバス等の通学対策など、現在の来民小学校の位置を統合校とする案を前提とした、より具体的な統合事業に関するものでありました。

統合準備委員会では、教育委員会が3小学校を様々な観点（校舎や体育館・運動場の面積、教室数、通学対策等）から比較して作成した資料に基づき、これまでのPTAや区長会での判断及び校区説明会での意見等を参考に、教育委員会より提案のあった内容について慎重に協議した結果、下記のとおり鹿本地区3小学校の統合校の位置等を確認いたしました。

- | | |
|----------|-------------|
| 1 統合校の位置 | 現在の来民小学校の位置 |
| 2 開校目標年度 | 平成30年4月 |



準備委員会の様子

今後のスケジュール

統合校の開校が円滑に迎えられるよう、統合校に係る事項に関して地域代表、保護者及び学校代表等の意見を聴くため、「開校準備委員会」を設置して開校に向けた検討を重ねていきます。



具体的な協議検討事項について

総務部会	新たな校名や校歌、校章、また、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう施設整備等を検討します。
通学部会	登下校時における子どもたちの安全・安心を確保するため、スクールバスの運用方法等や徒歩通学での危険箇所などを点検し、様々な角度から検討を行い、地域住民への協力要請や道路管理者への要望等に努めます。
PTA部会	統合校で運用するPTA規約等や、標準服、体育服などを開校までに検討します。
教育課程等検討部会	統合校での学校経営案や教育課程等を策定し、子どもたち1人1人の「生きる力」をはぐくむような学校づくりを検討します。
事務部会	子どもたちが質の高い授業を受けられるよう、統合校で使用する教材や一般備品の仕分け、購入などを検討します。

【統合準備委員会事務局】

山鹿市教育委員会 学校施設課

学校規模適正化推進室

TEL 43-1396 FAX 43-1218

